

キャラクター名  
天城 賽子

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	F市支部のチルドレン
オプション			年齢	16	性別	女の子
覚醒	無知	衝動	殺戮		初期侵食率	35 %
出自	疎まれた子	経験	力の暴走		邂逅	借り

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	8
精神	5	1	0			6	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識: 遺産	1		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
フルオートショットガン		0		5		エンゲージにいるキャラクターを攻撃した場合、攻撃力+5、対象のドッジダイス-1値する

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 手配師	
コネ: 情報屋	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス	消費
D・戦闘用人格	P	N		
F市支部長	P	N 嫌気		
家族	P	N 憎悪		
姫神 音黒 (PC3)	P	N 不信心		
	P	N		
クロエ・サンドリオン	P	N 隔意		
風見 高昭 (PC4)	P	N 無関心		

最大財産P: 2 残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ブラックマーケット	2	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 常備化ポイント [LV×10]								
コントロールソート	1	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: <射撃>/【精神】で判定できる								
コンセントレイト: ノイマン	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果: シンドローム/CR値-LV								
零距离射撃	2	2	Xジャー	至近	-	対決	-	
効果: <射撃>/判定ダイスを+LV個。射程: 至近に変更する。同じエンゲージにいるキャラクターに対して攻撃を行えない武器であっても使用できる。								
コンバットシステム	2	3	Xジャー/リアクション	-	-	対決	-	
効果: <射撃>/判定ダイス+[LV+1]。								
原初の紫: 縮地	1	3	オート	視界	自身	自動	-	
効果: 移動宣言をする直前に使用する。シーンの任意の場所に移動できる								
浄玻璃の鏡	1	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果: <RC>/<RC>で判定できる								
リフレックス: ウロボロス	3	2	リアクション	-	-	-	-	
効果: シンドローム/CR値-LV								
究極鑑定	★	-	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: アイテムについて知るエフェクト								
イージーフェイス: 仕組まれた幸運	★	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: よく遺産に巡り会ってしまう。果たして幸運といえるのだろうか								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

初期作成: 130点+30点(フルスクラッチ)

ごく普通のUGNチルドレン。  
ただ、F市の生まれではない。  
幼い頃、UGNチルドレン訓練生だった時に力の暴走を起こしてしまい、UGNに多大なる被害をもたらしてしまった。  
その時に世話になったのがたまたま来ていたF市支部長であり、以後彼(或いは彼女)の下につくことになる。  
武器は影から出す。(それっぽいイージーエフェクトがなかった)  
コードネームの『確殺』は確実に殺すの略。

【覚醒】  
レネゲイドウィルスの力をいつの間にか使っていた。  
だがその所為で家族や友人からは大変気味悪がられ、UGNチルドレンとして養成施設に入れられた。  
半ば売られたように感じてしまい、自身の家族には強い憎悪を抱いている。  
しかしそれと同時に、家族というものに強い憧れを持っている。

何故だか知らないが、よく遺産に巡り会ってしまう。  
その関連で、レネゲイドについても多少の知識を持っている。